

2 連携地域別政策展開方針に基づく地域プロジェクトの推進

地域に根ざした政策を展開するため、令和3年12月に策定した「連携地域別政策展開方針」に基づき、地域づくりの拠点である振興局が中心となってプロジェクトを推進します。

プロジェクトの推進にあたっては、市町村や民間企業などの地域づくりを担う多様な主体と連携・協働して、民間資金や知恵・ノウハウなども活用しながら、個性あふれる地域づくりを進めます。

【地域政策推進事業、地域共創推進事業】



道央広域連携地域

空知総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大 	<p>【日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業】 日本遺産「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、道内外からの交流人口の拡大を図るため、空知・後志・胆振の3地域が連携し、人材育成、普及啓発などの取組を総合的に推進する</p> <p>【日本遺産「炭鉄港」食文化普及啓発事業】 より多くの人たちに日本遺産「炭鉄港」のファンになってもらうことを目的として、「炭鉄港めし」という当時の食文化を体験できるイベントを開催し、普及啓発・情報発信に繋げる</p>
<ul style="list-style-type: none"> 未来技術の導入などによる産業振興・担い手確保 	<p>【空知「食」と「ワイン」のブランド強化事業】 食やワインのブランド化や産地づくりを推進するため、首都圏プロモーションやワインツーリズムの商品造成等に取り組み、空知の主要な産業である食産業の振興を図る</p>
<ul style="list-style-type: none"> 空知と多様な形で関わりを持つ人材創出 	<p>【目指せ「空知人」！地域おこし協力隊定着応援事業】 空知管内で活動する地域おこし協力隊員が市町村の枠を超えて他の隊員や地域で活躍する人材と交流・連携する機会を設け、実践的な課題解決力の習得を後押しすることにより活動の幅を広げ、地域を支える人として定着を図る</p>

石狩振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 石狩観光スタイルと石狩の食の魅力ブランド化推進 	<p>【「いしかりstyle」プラスワン観光推進事業】 「北海道ボールパークFビレッジ」を軸とした管内への周遊など、旅に「プラスワン」の価値を添える周遊観光や体験型観光を推進し、多様化する観光ニーズに対応可能で誰もが旅を存分に楽しむことができる「いしかり観光スタイル」を国内外に積極的にPRする</p>
<ul style="list-style-type: none"> 石狩の若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込み 	<p>【石狩地域産学官連携若者定着促進事業】 若者の管内企業に対する認知度向上に向け、就職を希望する若者のニーズに合わせた企業からの情報発信など、企業と学生の相互理解を深め、若者の地元定着を図る取組を実施するとともに、管内大学生が卒業後も将来にわたって石狩地域との強い関係を維持する取組を検討する</p> <p>【いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業】 札幌圏における道外への人口流出等の課題に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発掘や学生の定着促進に向けた取組を推進する</p>

後志総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 国際観光リゾートエリアとしての持続可能な観光地づくりと広域観光展開 	<p>【ShiriBeshi持続可能な観光地づくり推進事業】</p> <p>国際リゾートエリアである後志を持続可能な観光地としていくため、地域の「稼ぐ力」を引き出すDMOと連携し、環境・負荷が低く、地域経済には高いインパクトを与え、ゼロカーボンにも資する旅行形態であるアドベンチャートラベル（AT）の推進等に取り組む</p>
<ul style="list-style-type: none"> “しりべし”活力ある「まち・ひと・しごと」づくり 	<p>【ShiriBeshiグローバル・ハブ推進事業】</p> <p>リゾートで冬季に勤務する豊富な人材の通年雇用化や管外在住人材の呼び込み、若年者への地元就職支援により、地域の持続的発展を目指す</p>
<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業の持続的発展・ブランド化推進 	<p>【しりべし産ワインを核としたブランド力向上プロジェクト】</p> <p>しりべし産ワインを核として、官民が連携し、食や観光分野との結び付けを図るとともに、生産者への技術支援や地元の販路拡大、道内外へのプロモーションなどの取組を行うことにより、地域全体が共通意識を持って、ワインや食のブランド力向上を目指す</p>
	<p>【ShiriBeshiゼロカーボン推進事業】</p> <p>「ゼロカーボン北海道」に向けた道民の意識醸成のため、ゼロカーボン北海道に係る各種啓発活動を行うとともに、後志地域の個性・独自性を活かし、企業活動とゼロカーボンの調和の代表的な例として、管内ワイナリーのカーボンニュートラル推進を図る</p>

胆振総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会を創造する「いぶり」産業展開 	<p>【ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-】</p> <p>高校生を対象としたゼロカーボンカレッジの開催など、胆振独自の産官学のネットワークであるTEAM「ゼロカーボンいぶり」を活用した理解促進と機運醸成の取組などを展開し、オール胆振による「ゼロカーボン北海道」の実現を目指す</p>
	<p>【いぶり人材育成・産業活性化推進事業】</p> <p>航空宇宙産業や半導体産業に関するセミナーを開催するなど、管内の「ものづくり産業」を支援するとともに、胆振地域の経済やゼロカーボン北海道を支える人材を育成・確保する取組を実施する</p>
<ul style="list-style-type: none"> 住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくり 	<p>【いぶり観光・教育旅行誘致促進事業】</p> <p>縄文遺跡群やウポポイなどの「いぶり五大遺産」をはじめとした地域資源を活用しながら商品造成やプロモーションを行うことにより、インバウンドを含む観光客や道外からの教育旅行の誘致を図る</p>
	<p>【「いぶり暮らし」プロモーション事業】</p> <p>管内市町などと連携し、移住セミナーやワーケーションのプロモーションを行うとともに、地域おこし協力隊のスキルアップやネットワーク構築に向けた取組を実施する</p>

日高振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 「ひだか」の産業を支える人材確保・育成 ■ 「ひだか」の魅力発信と観光の振興 	<p>【ひだか地域人材ネットワーク構築プロジェクト】 地域おこし協力隊や高校生等の地域の多様な人材が連携し、ホッカイドウ競馬やひだかにゆかりのある競走馬をモチーフにした「ウマ娘」を活用した魅力発信を行い、日高地域の価値向上を図るとともに、地域内の人的ネットワークを形成する</p> <p>【ナナイロひだか人材確保事業】 働き手不足や担い手不足の解消に寄与するため、振興局職員が副業やSNSによる魅力発信の活動を通じて地域貢献を図る「ナナイロひだかサポーター制度」を運用するなど、働き手確保の取組や移住定住促進のための地域情報の発信などの人材確保対策を実施する</p> 

道南連携地域



渡島総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進 	<p>【「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業】 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、縄文遺跡群を含む「北の縄文ファン」拡大に向けた取組を一層強化するとともに、地域の貴重な財産である縄文遺跡・縄文文化を次世代へ継承するための事業を展開する</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出 	<p>【「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業】 道南地域の独自性・優位性のある食の魅力向上を図るため、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに「地域内連携」を促進し、食彩王国南北海道ブランド確立、国内外への定着を目指す</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 道南の優位性を活かしたカーボンニュートラルへの挑戦 	<p>【「ゼロカーボン北海道」おしま省エネ・新エネ普及啓発事業】 管内の自治体や事業者、地域住民に対して、渡島合同庁舎V2Bシステムとその運用により得られたCO2削減量等のデータを活用した普及啓発活動を実施し、地域における省エネルギーの推進と新エネルギーの導入促進を図る</p> 

檜山振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 北海道新幹線開業を見据えた交流・定住促進 	<p>【檜山地域関係人口定着促進事業】 全道よりも早く人口減少・少子高齢化が進む檜山地域において、関係人口の創出・定着や移住定住の促進に向けた取組に加え、地域おこし協力隊の確保や定着促進を進めることで持続可能な地域社会のモデルを構築する</p> 
	<p>【「ひやまの島旅・船旅」魅力向上・発信事業】 檜山の貴重な観光資源である離島の魅力向上と情報発信に重点的に取り組むことで、檜山地域の認知度向上を図る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 暮らしの安全・安心を支えるまちづくり 	<p>【檜山地域公共交通確保対策モデル事業】 収支が悪化している管内を運行する広域バス路線の見直しを促進するため、令和5年度に管内で実施予定のデマンドバス実証運行と連動して公共交通を確保するための調査・検討を行い、当該プロセスのモデル化を図る</p>

道北連携地域



上川総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進 	<p>【「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業】 旭川空港を活用した誘客促進のほか、移住定住や関係人口の拡大に向けて、大都市圏に向けた移住PRや地域おこし協力隊への研修・セミナーを開催する</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 上川の地域産業を支える担い手育成・確保 	<p>【「かみかわ版ゼロカーボン」推進事業】 上川の地域資源を活かしたゼロカーボンの意識を醸成し、新たな取組の芽を育成していくことを目的に、若者を対象とした「かみかわ版ゼロカーボン・アカデミー」の開催や管内市町村のゼロカーボンと関連した魅力の発信を行う</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 上川地域の強みを活かした農林業振興 	<p>【かみかわ農業持続的発展推進事業】 主要作物の生産性向上・高品質化、低コスト・省力化、高収益化に向けてドローンの活用やICTツールの取組を推進するとともに、冬の無加温ハウスでの野菜生産を推進し、環境との調和と上川管内農業の持続的発展の両立を目指す</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 人と自然をつなぐ大雪山魅力発信 	<p>【大雪山協働型登山環境改善事業】 大雪山を中心とした貴重な自然を次世代に引き継ぐため、クラウドファンディングを活用しながら自然環境の保全や活用を図る取組を進める</p> 

留萌振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ るもいの豊かな地域資源活用 	<p>【「もっている地域・るもい」トータルプロモーション事業】 「食」・「自然」といった留萌地域の「もっているもの」を体験イベント等を通じて複合的にプロモーションし、留萌地域の良さを多くの人に知ってもらうことで、関係人口の創出・拡大を図るとともに、留萌管内製品の消費拡大に取り組む</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進 	<p>【るもいファン拡大・魅力発信事業】 新たな「るもいファン」を獲得するため、振興局若手職員がSNSを活用して地域の魅力発信を行うとともに、道内都市圏の大学と連携し、地域課題解決に向けた勉強会を開催するなど、交流・関係人口の創出・拡大を図る</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ るもい地域を支える多様な人材の育成・確保 	<p>【地域おこし協力隊ネットワーク連携強化促進事業】 地域おこし協力隊等の多様な人材の市町村の枠を越えた顔の見える関係づくりを推進するため、「留萌管内地域おこし協力隊ネットワーク」と連携し、協力隊をはじめ地域で意欲的に活動している方々が地域と関わる機会を創出し、地域力の向上に向けた地域人材の育成・確保を図る</p>

宗谷総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」 	<p>【はじめよう！てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト】 就農希望者や農業系大学生等を対象に宗谷管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、若手農業者等を対象とした研修・交流会の開催等に取り組む</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 新エネルギー導入・活用推進 	<p>【SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト】 新エネルギーやゼロカーボンへの住民理解を促し、管内への新エネルギー設備の導入を促進するため、住民・事業者に対するホームページによる情報発信や新エネ関連施設の子ども見学会の開催などを行う</p>



オホーツク連携地域

オホーツク総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 豊かで優れた自然と共生する脱炭素型の地域づくり推進 	<p>【流水トラスト加速化プロジェクト推進事業】 オホーツク流水トラスト運動で掲げる「流水を守ろう！」を合言葉に、オホーツク流水トラスト運動の地域への浸透・定着と、環境保全を通じた地域のPRに取り組む</p>
	<p>【ゼロカーボンオホーツク推進事業】 地域が誇る自然環境保全と合わせ、地域の特徴などを活かした脱炭素・循環型社会の形成を推進するとともに、動画やSNSを活用して効果的な情報発信を行い、「環境先進地オホーツク」というクリーンイメージの形成を図る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 多様な地域資源を活用したオホーツク地域への来訪促進 	<p>【持続可能でcoolなオホーツク！連携推進事業】 社会変革を促えた持続可能で活力ある地域づくりに向け、地域の多様な主体と協働し、地域資源を活用した魅力発信の強化や地元愛の醸成を図る</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興 	<p>【オホーツクあぐりテロワール魅力発信事業】 オホーツク農業・農畜産物等の魅力を再発信し、認知度向上、付加価値向上に取り組むとともに、消費者への理解醸成を図り、管内農業・農畜産物等の応援団を増加させる</p>



十勝連携地域

十勝総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> ■ 未来につなげる環境・先進分野十勝 	<p>【十勝ゼロカーボン推進事業】 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組や、先端技術の導入などにより農業のイノベーションを加速化させる取組を推進する</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 十勝の未来を担うひとづくり・地域づくり 	<p>【未来人材地域づくり事業】 十勝管内の人口減少対策のため、若者の地元定着に向けた取組や、農業を活用した「アグリワーケーション」の促進、地域おこし協力隊への支援など、移住・定住・関係人口の創出・拡大に取り組む</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 十勝の魅力を活かした滞在型・周遊観光推進 	<p>【交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業】 十勝管内の公共交通の利用状況を把握した上で、人の動きを促す取組を主体とし、域内間の交流増加（まちづくり）及び域外との交流増加（観光振興・移住定住）に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と十勝地域の活性化を目指す</p>



釧路・根室連携地域

釧路総合振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興 	<p>【輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジング事業】 我が国最大の生乳生産地域である根釧地域の酪農について、市町村やJA、企業等が連携し、「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向けて、高付加価値化の推進など、地域の強みを活かした取組を推進する</p> 
<ul style="list-style-type: none"> 地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大 	<p>【くしろ誘客促進魅力発信事業】 厚岸霧多布昆布森国定公園やATなどの新たなコンテンツを活かした地域の魅力をインフルエンサーやSNS等により国内外に広く発信するとともに、公共交通を活用したサイクルツーリズムの推進等により観光客の誘客を促進する。</p> 
	<p>【くしろ地域移住推進体制強化事業】 移住を推進する人材の育成や受入体制・情報発信の強化など、地域全体の推進体制や地域おこし協力隊のネットワークを強化する取組を推進する</p>
<ul style="list-style-type: none"> 「ゼロカーボン北海道」への貢献 	<p>【知る・学ぶ・動く ゼロカーボン北海道 in 釧路推進事業】 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて地域の取組を加速させるため、若年層や地域住民を対象とした普及啓発により機運醸成を図るとともに、公共交通の利用促進の取組を推進する</p>

根室振興局

主なプロジェクト	主な施策
<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興 	<p>【人と草を育む持続可能型ねむろ酪農推進事業】 根室地域の酪農の持続的発展を図るため、農業人材の確保やスマート農業の導入推進のほか、草地型酪農を支える良質粗飼料の安定確保等に取り組む</p>
	<p>【海の見える化水中ドローン普及推進事業】 高水温や赤潮の発生など沿岸環境の変化による漁獲量の減少に対応するため、管内漁協等を対象とした水中ドローン講習会等を開催し、海の見える化を推進する</p>
<ul style="list-style-type: none"> 地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大 	<p>【「ねむろの食と観光」競争力強化事業】 根室地域の自然環境を活かしたアドベンチャータラベルコンテンツの磨き上げなど受入体制の整備や食のねむろブランド確立に向けた人材育成に取り組む</p>
<ul style="list-style-type: none"> 「ゼロカーボン北海道」への貢献 	<p>【「ゼロカーボンねむろ」人材育成事業】 根室地域において、将来にわたりゼロカーボンの取組を進めていくため、将来を担う根室管内の高校生を対象とした人材育成事業を行う</p>
<ul style="list-style-type: none"> 北方領土の早期返還と隣接地域の振興 	<p>【北方領土次世代活動促進事業】 領土問題を確実に理解してもらい啓発活動の推進及び次世代を担う若い世代の意識高揚や啓発活動への参加意欲の拡大を図り、返還要求運動の担い手を育成する</p> 

3 多様な政策手法の活用

道では、財政健全化に向けて行財政改革の推進を図る一方、直面する緊急課題や多様化する行政ニーズに迅速かつ的確に対応し政策展開を図るため、限られた予算の中で選択と集中を徹底することはもとより、予算事業だけではなく、様々な政策手法を活用していくこととしています。

このため、国の施策の活用に加え、政策開発推進事業をはじめとする創意工夫をこらした政策展開や、民間企業等との協働事業の充実など多様な主体との連携・協力に取り組みます。

(1) 「政策開発推進事業（若手職員チャレンジ事業）」の活用

多様化・複雑化する政策課題への迅速な対応と職員の政策開発能力の向上を図るため、庁内から社会経済情勢を踏まえた政策課題に関する提案を募集・選定し、若手職員による政策検討チームを設置して政策開発を行います。

(令和元年度：1件、令和2年度：1件、令和3年度：2件、令和4年度：3件)

(2) 官民連携の推進

北海道を応援したいという企業や団体、個人の方々のネットワークである「ほっかいどう応援団会議」等を活用しながら、包括連携協定・タイアップ事業といった協働活動やふるさと納税をはじめとする資金面での支援など、幅広い手法による官民連携の取組を推進します。

ア ほっかいどう応援団会議

民間の知恵や力を最大限に活用しながら、官民連携により道内の地域課題の解決を図ることを目的に、北海道に思いを寄せる企業や団体、個人の方々のネットワークとして、令和元年9月に「ほっかいどう応援団会議」を立ち上げました。

(令和5年3月末現在の参加数は企業・団体で653団体、個人(道ファン子)で延べ13,054人)

道・市町村に加え、本道の強力な応援団である地域おこし協力隊が日頃から応援団企業と様々な情報交換を行い、緊密な連携を図り、更なる連携事例を創出できるよう、道庁内に「交流サロン(仮称)」を設置します。

また、全庁的な連携体制や営業力の強化をし、市町村や企業からの相談体制の

充実や企業への積極的な企業訪問の実施、道外企業のネットワークを活用した新たなマッチング機会の創出に取り組みます。

さらに、知事・市町村長が応援団企業等へトップセールスを行う「ほっかいどう応援セミナー」のほか、ポータルサイト・SNSなど、様々な機会を通じて、本道の優位性や地域、さらに我が国の課題解決につながる道や市町村のプロジェクトについて、積極的に発信します。

（「ほっかいどう応援セミナー」令和4年度開催実績…札幌：令和4年9月、東京：令和4年11月）

イ 民間企業等との協働

（ア）包括連携協定の締結による協働事業

民間企業等からの提案に基づき、複数の政策分野にわたって道と包括的かつ継続的に協力関係を構築し、連携・協力に関する協定を締結した上で、具体的な事業を協働で実施します。

（令和5年3月末現在の包括連携協定締結数は92件、企業等数は114社）

（イ）タイアップ事業

民間企業等有する資源（アイデア、ノウハウ、資金等）と道が持つ情報やネットワーク、人的資源を結びつけることで、道内地域や経済の活性化、公共サービスの充実や道が進める施策の効率的な展開を図ります。

ウ 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）

北海道に想いやゆかりのある企業が寄附を通じて地域の再生をサポートする地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用して、北海道創生総合戦略に掲げる取組を推進するとともに、制度周知や事例紹介などを行い、道内市町村による民間資金の積極的な活用を促進します。

また、寄附と人材派遣がセットになった人材派遣型の企業版ふるさと納税制度により、専門的な知識やノウハウを有する民間人材について積極的に活用します。

エ ふるさと北海道応援寄附金（ふるさと納税）

自分の生まれ故郷や愛着のある地域を応援したいという気持ちを寄附という形で表す「ふるさと納税制度」を活用し、地域課題の解決や地域経済の活性化が図られるよう取り組むとともに、北海道の魅力や寄附の使途などを積極的にPRすることで、寄附者の共感が得られるよう取り組みます。